



# クラウド提供型 Firewall Management Center について

Cisco Defense Orchestrator (CDO) はクラウド提供型 Firewall Management Center のプラットフォームです。

クラウド提供型 Firewall Management Center は、Cisco Secure Firewall Threat Defense デバイスを管理する Software as a Service (SaaS) 製品です。提供する機能の多くはオンプレミス型 Cisco Secure Firewall Management Center と同じです。外観や動作もオンプレミス型の Cisco Secure Firewall Management Center と同じで、同じ FMC REST API が使用されています。

この製品は、オンプレバージョンの Cisco Secure Firewall Management Center から SaaS バージョンへの移行を希望される Cisco Secure Firewall Management Center のお客様向けに設計されました。

CDO オペレーションチームが、SaaS 製品の維持管理を担当します。新しい機能が導入されると、CDO オペレーションチームが CDO とクラウド提供型 Firewall Manager Center をお客様に代わって更新します。

お使いのオンプレミス型 Cisco Secure Firewall Management Center に登録されている Cisco Secure Firewall Threat Defense デバイスをクラウド提供型の Firewall Management Center に移行するための [移行ウィザード](#) が用意されています。

- [本リリースノートの対象ユーザー \(1 ページ\)](#)

## 本リリースノートの対象ユーザー

これらのリリースノートは、テナントにクラウド提供型 Firewall Management Center を展開している既存の Cisco Defense Orchestrator (CDO) ユーザーを対象としています。

## Cisco Secure Threat Defense の用語

表 1:

製品名	説明
Cisco Secure Firewall Threat Defense	<p>シスコの次世代ファイアウォール。ドキュメントでは、名前が「Secure Firewall Threat Defense」または「Threat Defense」と略されることがよくあります。次のデバイスマネージャで設定および管理できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• クラウド提供型 Firewall Management Center。</li> <li>• オンプレミスの Cisco Secure Firewall Management Center。</li> <li>• Threat Defense イメージに含まれるローカルデバイスマネージャ。</li> </ul>
クラウド提供型 Firewall Management Center	<p>これは、CDO とともに導入された Cisco Secure Firewall Management Center のバージョンを指します。</p> <p>クラウド提供型 Firewall Management Center は、1 つ以上の Cisco Secure Firewall Threat Defense ファイアウォールを管理します。</p> <p>クラウド提供型 Firewall Management Center は、製品ドキュメントで「Management Center」として参照されている場合があります。</p> <p>これらのリリースノートには、このマネージャに関する情報が記載されています。</p>
オンプレミスの Cisco Secure Firewall Management Center	<p>1 つ以上の Cisco Secure Firewall Threat Defense デバイスを管理します。</p> <p>これらのデバイスは、製品ドキュメントで「Cisco Secure Firewall Management Center」または単に「Management Center」として参照されている場合があります。</p> <p>オンプレミスの Cisco Secure Firewall Management Center は、お客様が管理し、Cisco.com から当該イメージをダウンロードします。一部のイメージは物理 Firepower アプライアンスにインストールするように設計されていますが、その他のイメージはお客様のプライベートクラウドにインストールおよび管理される仮想イメージです。インストールおよびアップグレードタスクはお客様が実行します。</p>

製品名	説明
Cisco Secure Firewall Threat Defense デバイスマネージャ	<p>このマネージャは、Cisco Secure Threat Defense ソフトウェアイメージとともに提供され、提供された単一の Cisco Secure Threat Defense デバイスのみを管理します。</p> <p>CDOは、デバイスマネージャによって管理され、ローカル管理用に構成された Threat Defense デバイスを管理できます。</p> <p>Threat Defense デバイスの管理タスクは、CDOまたはデバイスマネージャで実行できます。CDOは、どのマネージャがどのタスクを実行したかを追跡し、CDOユーザーに変更元に関するアラートを表示します。</p> <p>CDOによってデバイスマネージャで管理される Threat Defense デバイスは、クラウド提供型 Firewall Management Center では管理できません。</p> <p>Cisco Defense Orchestrator のドキュメントでは、デバイスマネージャによって管理される Threat Defense デバイスを「FDM 管理対象デバイス」または「FDM」と呼んでいます。</p>



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。